

# Dell™ P2210H/P2310H フラットパネルモニターユーザーズガイド

[製品の特徴](#)

[モニターのセットアップ](#)


[モニターの操作](#)

[問題を解決する](#)

[付録](#)

---

## 注記、注意および警告

 **注記:** 注記は、コンピュータをより良く利用するのに役立つ重要な情報を表しています。

 **注意:** 注意は、説明に従わない場合ハードウェアの破損やデータ損失に繋がる恐れがある情報を表しています。

 **警告:** 警告は、器物破損、負傷あるいは死亡の恐れについて表しています。

---

本文書中の情報は、通知することなく変更することがあります。  
© 2009 Dell Inc. 複製を禁ず。

Dell社の書面による許可なしには、いかなる方法による複製も 厳禁します。

本テキストで使用した商標 *Dell*、*DELL* ロゴ、*Inspiron*、*Dell Precision*、*Dimension*、*OptiPlex*、*Latitude*、*PowerEdge*、*PowerVault*、*PowerApp* および *Dell OpenManage* は、Dell社の商標です。*Microsoft*、*Windows*、および *Windows NT*は、マイクロソフト社の登録商標です。*Adobe*はAdobe Systems社の商標で、一部の管轄区域で登録されていることがあります。*ENERGY STAR*は、米国環境保護省の登録商標です。*ENERGY STAR* パートナーとして、DELL社は、本製品がエネルギー効率に関して、*ENERGY STAR* ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文書中で、その他の商標および商号を使うことがあります。Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

---

Model P2210Hc/P2310Hc

2009年 6月 Rev. A00

[目次ページに戻る](#)

## モニターについて

Dell™ P2210H/P2310Hフラットパネルモニター・ユーザーズガイド

- [パッケージの内容](#)
- [製品の特徴](#)
- [部品とコントロールの確認](#)
- [モニター仕様](#)
- [プラグ・アンド・プレイ機能](#)
- [ユニバーサル・シリアルバス\(USB\)インターフェース](#)
- [LCDモニター品質とピクセルポリシー](#)
- [保守のガイドライン](#)

## パッケージの内容

モニターには、以下に示すコンポーネントがすべて付属しています。コンポーネントがすべて揃っているかを確認し、コンポーネントが足りないときは[Dellにご連絡ください](#)。

**注記:**一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。

	1 モニター
	1 スタンド
	1 電源ケーブル
	1 VGAケーブル(モニターに接続)
	1 DVIケーブル

	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 USBアップストリームケーブル (モニターのUSBポートを有効にします)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 ドライバとマニュアルメディア</li> <li>1 クイックセットアップガイド</li> <li>1 安全情報</li> </ul>

## 製品の特徴

P2210H/P2310Hフラットパネルディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ(TFT)、液晶ディスプレイ(LCD)が搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています。

- P2210H: 21.5インチ(548.86 mm)表示可能領域のディスプレイ(対角で測定)。
- P2310H: 23インチ(584.2 mm)表示可能領域のディスプレイ(対角で測定)。
- 1920x1080解像度、低解像度の場合全画面もサポートしています。
- 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも見ることができます。
- チルト、スイベル、垂直引き伸ばし、回転調整機能。
- 取り外し可能台座とVESA(ビデオエレクトロニクス規格協会) 100 mm取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。
- オンスクリーンディスプレイ(OSD)調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- ラベルカードが収納可能なので、技術サポートの際には簡単に製造番号を参照でき、また収納しているとラベルが見えないので、すっきりします。
- ソフトウェアとマニュアルメディアには、情報ファイル(INF)、画像カラーマッチングファイル(ICM)、および製品マニュアルが含まれています。
- 省エネ機能(エネルギースターに準拠)。
- セキュリティロックスロット
- 資産管理対応
- 広角表示から標準表示に、画像の品質を保ちながら切り替える機能
- EPEATゴールド認定
- ハロゲン還元

## 部品とコントロールの確認

### 正面図



ラベル	説明
1	機能ボタン(詳しくは <a href="#">モニタの操作</a> をご覧ください)
2	電源 (パワーライトインジケータ付き)

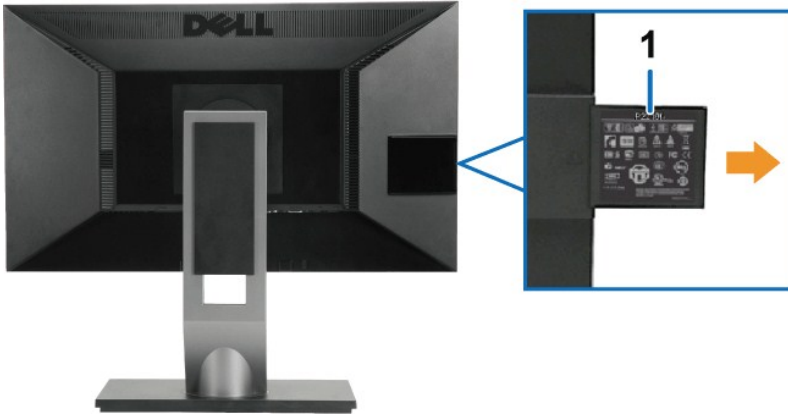
## 後方図



ラベル	説明	使用
1	VESA取り付け付穴 (100mm x 100mm -接続されたベースプレートの背面)	VESA 互換の壁取付キットを使う壁取付モニター(100mm x 100mm)。
2	スタンド取外しボタン	スタンドをモニターから外します。
3	セキュリティロックスロット	セキュリティ ケーブル ロックでモニターを保護します。
4	Dellサウンドバー取付ブラケット	オプションの Dell サウンドバーを取り付ける。
5	情報マーク	規制ラベルとバーコード ラベルを見つけるためのヘルプ。
6	ケーブル管理スロット	スロットを通してケーブルを配置することで、ケーブルを整理します。

## ラベル カードの図

**注記:** モニタはUSBコンパートメントにラベルカードが完全に挿入された状態で配送されます。ラベルカードを引き出し、バーコードのシリアルナンバーラベルおよび規格認定ラベルを確認してください。



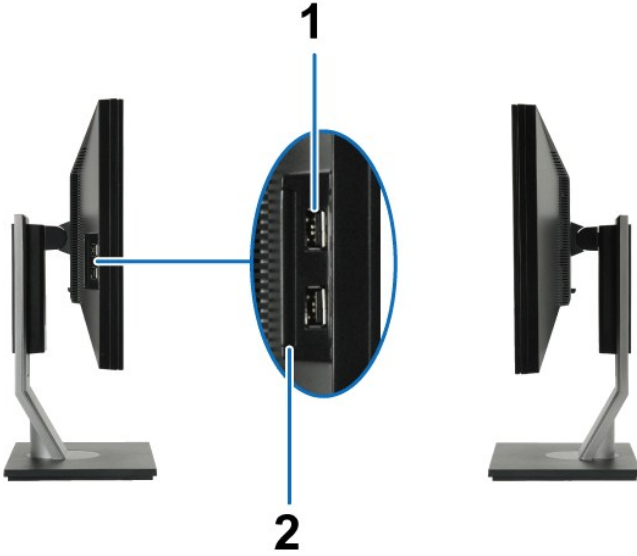
ラベル カードを広げたモニター背面の図



ラベル カードを広げたモニター前面の図

ラベル	説明	使用
1	規制ラベル	規制承認を表示します。
2	バーコード・シリアル番号ラベル	テクニカルサポートのためDellにお問い合わせの際に使用

側面図

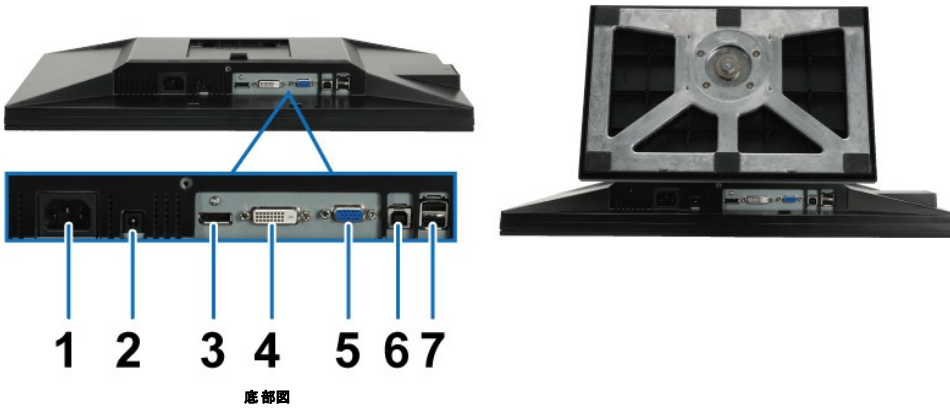


左側面図

右側面図

ラベル	説明	使用
1	USBダウンストリームポート (2)	USB デバイスを接続してください。
2	ラベルカードスロット	詳細は、 <a href="#">ラベルカード表示</a> をご覧ください。

## 底面図



底面図

ラベル	説明	使用
1	AC電源コードコネクタ	電源ケーブルを接続してください
2	Dell Soundbar 用直 流電源コネクタ	Dell Soundbar 用電源コードを接続してください(オプション)
3	DPコネクタ	コンピューターの DPI ケーブルを接続してください
4	DVIコネクタ	コンピューターの DVI ケーブルを接続してください
5	VGAコネクタ	コンピューターの VGA ケーブルを接続してください
6	USBアップストリームポ ート	モニタに付属のUSBケーブルを使用してモニタとコンピュータを接続します。このケーブルが接続されると、モニタの側面および下部のUSBコネクタが使用できるようになります。
7	USBダウンストリームポ ート (2)	USB デバイスを接続してください。このコネクタは、USB ケーブルをコンピュータと、モニターの USB 上流ケーブルに接続した後にのみ利用できます。

## モニター仕様

### フラットパネル仕様

モデル番号	Dell E2210H フラットパネルモニター	Dell E2310H フラットパネルモニター
スクリーン・タイプ	有効マトリックス - TFT LCD	有効マトリックス - TFT LCD
パネルタイプ	TN	TN
画面寸法	21.5インチ(21.5インチ表示可能画像サイズ)	23インチ(23インチ表示可能画像サイズ)
事前設定ディスプレイ領域	476.64(水平)X268.11(垂直)	509.18(水平)X286.41(垂直)
水平	476.64 mm (18.8 in)	509.18 mm (20 in)
垂直	268.11mm (10.6 in)	286.41mm (11.27 in)
ピクセル・ピッチ	0.248 mm	0.265 mm
表示角度	160°(垂直) 標準、 170°(水平) 標準	160°(垂直) 標準、 170°(水平) 標準
ルミネランス出力	250 CD/m <sup>2</sup> (標準)	250 CD/m <sup>2</sup> (標準)
コントラスト比	1000 対 1 (標準)、 10000 対 1 (標準ダイナミックコントラストオン)	1000 対 1 (標準)、 10000 対 1 (標準ダイナミックコントラストオン)
面板コーティング	ハードコーティング3Hでの遮光	ハードコーティング3Hでの遮光
バックライト	2-CCFLエッジライト方式	2-CCFLエッジライト方式
応答時間	5 ms標準	5 ms標準
色の深さ	1670 万種類の色v	1670 万種類の色v
色域	83%*	83%*

\* [P2210H/P2310H]の色域(標準)は、CIE 1976 (83%) およびCIE1931 (72%)テスト基準に基づいています。

---

## 解像度仕様

水平走査幅	30KHz~83HKz(自動)
垂直走査幅	56Hz~76Hz(自動)
事前設定の最高解像度	60Hzで1920 x 1080

---

## ビデオのサポートモード

ビデオディスプレイ機能 (DVI&DP 再生)	480p, 576p, 720p, 1080p
-------------------------	-------------------------

---

## 事前設定ディスプレイ・モード

ディスプレイ・モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル・クロック (MHz)	同期種 (水平/垂直)
VESA, 720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA, 640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA, 1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+



## 電氣的仕様

ビデオ入力信号	アナログRGB、0.7ボルト +/- 5%、正電極が75オーム入力インピーダンス デジタル DVI-D TMDS、50オーム入力インピーダンスで各微分線、正電極に対して600mV
同期入力信号	個別水平および垂直同期、電極フリー-TTLレベル、SOG(複合同期オン・グリーン)
AC入力電圧/周波数/電流	100 ~ 240 VAC / 50 または 60 Hz ± 3 Hz/1.5A (最大)
インラッシュ電流	120 V: 30 A (最大) 240 V: 60 A (最大)

## 物理特性

モデル番号	Dell E2210H フラットパネルモニタ	Dell E2310H フラットパネルモニタ
コネクタ・タイプ	15-pin D-subミニ、青コネクタ、DVI-D、白コネクタ、DP、黒コネクタ	15-pin D-subミニ、青コネクタ、DVI-D、白コネクタ、DP、黒コネクタ
信号ケーブル・タイプ	デジタル: 取外可能、DVI-D、固定ピン、出荷時はモニターとは別 アナログ: 取外可能、D-sub、15ピン、出荷時はモニターに付属	デジタル: 取外可能、DVI-D、固定ピン、出荷時はモニターとは別 アナログ: 取外可能、D-sub、15ピン、出荷時はモニターに付属
<b>寸法 (スタンド付き)</b>		
高さ(圧縮)	17.59 in (446.85 mm)	18.29 in (464.45 mm)
高さ(拡張)	13.66 in (346.85 mm)	14.35 in (364.45 mm)
幅	20.28 in (515.01 mm)	21.61 in (548.77 mm)
奥行き	7.25 in (184.20 mm)	7.25 in (184.20 mm)
<b>寸法 (スタンドなし)</b>		
高さ	12.07 in (306.47 mm)	12.82 in (325.67 mm)
幅	20.28 in (515.01 mm)	21.61 in (548.77 mm)
奥行き	2.54 in (64.50 mm)	2.66 in (67.50 mm)
<b>スタンド寸法</b>		
高さ(圧縮)	13.94 in (354.12 mm)	14.26 in (362.12 mm)

高さ(拡張)	12.70 in (322.62mm)	13.02 in (330.62mm)
幅	11.02 in (280.00 mm)	11.02 in (280.00 mm)
奥行き	7.25 in (184.20 mm)	7.25 in (184.20 mm)
<b>重量</b>		
重さ(パッケージ含む)	7.52 kg	8.07 kg
重さ(スタンド・アセンブリとケーブルを含む)	5.72 kg	6.27 kg
重さ(スタンド・アセンブリなし) (壁取付またはVESA取付用 - ケーブルなし)	3.75 kg	4.42 kg
スタンド・アセンブリの重さ	1.79 kg	1.68 kg

---

## 環境特性

温度	
----	--

運転時	0°~40°C
非運転時	ストレージ:-20°~ 60°C (-4°~ 140°F) 出荷時:-20°~ 60° C (-4°~ 140°F)
<b>湿度</b>	
運転時	10%~80% (結露しないこと)
非運転時	ストレージ:5%~90% (結露しないこと) 輸送時:5%~90% (結露しないこと)
<b>高度</b>	
運転時	3,657.60 m (365,760.00 cm) 最大
非運転時	12,192 m (40,000 ft) 最大
<b>熱発散</b>	256.08 BTU/時(最大) 119.50 BTU/時(標準)

## 電源管理モード

VESA DPMTM 準拠ディスプレイ・カードまたはPC上でインストールしたソフトウェアを使った場合、モニターは、未使用時に、自動的に電源消費の省力を行います。これを、「パワーセーブモード」と呼びます。コンピュータがキーボード、マウス、またはその他の入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は、この自動電源セーブ機能の電源消費と信号を表したものです。

### モデル番号: P2210H

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジケータ	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	青	24 W(一般)
無効モード	無効	無効	空白	黄色	0.5 W以下
スイッチを切る	-	-	-	オフ	0.5 W以下

### モデル番号: P2310H

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジケータ	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	青	26 W(一般)
無効モード	無効	無効	空白	黄色	0.5 W以下
スイッチを切る	-	-	-	オフ	0.5 W以下

OSDは、通常の動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードでどれかのボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。

コンピュータから信号がありません。キーボードのどれかのキーを押すかマウスを動かしてコンピュータを呼び起こしてください。別の解像度に変更するには、モニタのボタンをもう一度押します。

コンピュータがアクティブになり、モニタでOSDにアクセスできるようになります。



**注記:**本モニターは、ENERGY STARR-準拠で、TCO '03 電源と互換性があります。

\* オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。

[目次ページに戻る](#)

## 付録

### Dell™ P2210H/P2310Hフラットパネルモニターユーザーズガイド

- [安全指示](#)
- [米国連邦通信委員会\(FCC\)通告\(米国内のみ\)およびその他規制に関する情報](#)
- [Dellへのお問い合わせ](#)



#### 警告: 安全指示



**警告:** このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。

安全に関する注意事項については、[製品情報ガイド](#)を参照してください。

---

## 米国連邦通信委員会(FCC)通告(米国内のみ)およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会(FCC)通告(米国内のみ)およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ [http://www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

---

## Dellへのお問い合わせ

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話ください。



**注記:** インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、またはDell製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dellでは、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

1. [support.dell.com](http://support.dell.com) にアクセスします。
2. ページ下部の Choose A Country/Region [国/地域の選択]ドロップダウンメニューで、居住する国または地域を確認します。
3. ページ左側の Contact Us [連絡先]をクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
5. ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

---

[目次ページに戻る](#)

[目次に戻る](#)


## モニターのセットアップ

Dell™ P2210H/P2310H フラットパネルモニター

---

### インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップコンピュータまたは Dell™ ノート PC を使用している場合

1. <http://support.dell.com> に移動し、サービスタグを入力したら、グラフィックスカードの最新ドライバをダウンロードしてください
2. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び 1920x1080 に設定します。

 **注記:** 解像度 1920x1080 に設定できない場合、™ に連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプタを調べてください。

---

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)


## モニタのセットアップ

Dell™ P2210H/P2310H フラットパネルモニタ

---

### 非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合

1. デスクトップを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択します。
3. **詳細設定**を選択します。
4. ウィンドウ上部の説明から、グラフィックスコントローラサプライヤを確認します (NVIDIA、ATI、Intel など)。
5. 更新されたドライバについては、グラフィックカードプロバイダの web サイトを参照してください (たとえば、<http://www.ATI.com> 或は <http://www.NVIDIA.com> )。
6. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び **1920x1080**に設定します。

 **注記:** 解像度を1920x1080に設定できない場合、コンピュータの製造元にお問い合わせになるか、1920x1080 のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプタの購入をご考慮ください。

---

[目次に戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

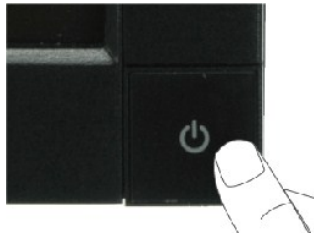
## モニターの操作

Dell™ P2210H/P2310Hフラットパネルモニター・ユーザーズガイド

- [モニターの電源をオンにする](#)
- [前面パネルコントロールの使用](#)
- [オンスクリーンディスプレイ\(OSD\)メニューの使用](#)
- [最大解像度を設定する](#)
- [サウンドバー\(オプション\)を使う](#)
- [傾け、旋回させ、垂直に伸ばす](#)
- [モニターの回転](#)
- [システムの「ディスプレイ回転設定」の調整](#)

### モニターの電源をオンにする





- ボタンを押してモニターの電源をオンにしてください。



### 正面パネルボタンを使う

モニター正面のキーを使って、画像設定を調整します。



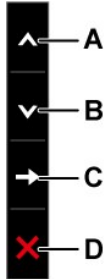
正面パネルボタン		説明
A	 ショートカットキー/ プリセットモード	「プリセットモード」を使用し、入力信号に従ってグラフィックスまたはビデオにディスプレイモードを設定します。コンピュータをモニターに接続している場合、グラフィックスを選択します。DVDプレーヤー、STB、またはVCRプレーヤーをモニターに接続している場合、ビデオを選択します。
B	 ショートカットキー/ 明るさ/コントラスト	このボタンを使って「明るさ/コントラスト」メニューにアクセスするか、選択したメニューオプションの値を上げます。
C	 メニュー	[MENU(メニュー)]ボタンを使ってオンスクリーンディスプレイ(OSD)を起動し、OSDメニューを選択します。 <a href="#">メニューシステムにアクセスする</a> を参照してください。
D		このボタンを使ってメインメニューに戻るか、OSDメインメニューを終了します。







終了

## 正面パネルキー

モニター正面のキーを使って、画像設定を調整します。




正面パネルキー	説明
A  上	上キーを使って、OSDメニューの項目(範囲の増加)を調整します。
B  下	下キーを使って、OSDメニューの項目(範囲の減少)を調整します。
C  OK	OKキーを使って選択を確認します。
D  戻る	戻るキーを使ってメインメニューに戻ります。

## オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用

### メニューシステムにアクセスする

**注記:** 設定を変えてから別のメニューに進んだりOSDメニューを終了したりすると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してからOSDメニューが消えるのを待っても、変更は保存されません。

-  ボタンを押してOSDメニューを起動し、メインメニューを表示します。

#### アナログ(VGA)入力用のメインメニュー



または

#### デジタル(DVI)入力用のメインメニュー



または


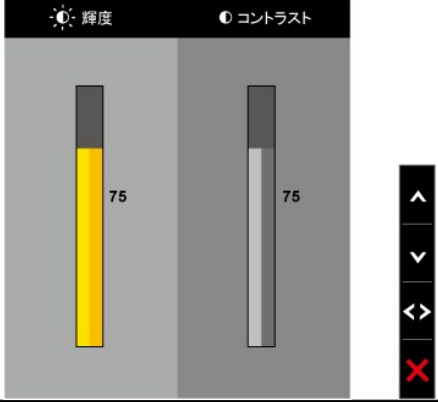






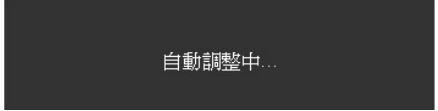
#### ディスプレイ(DP)入力用のメインメニュー







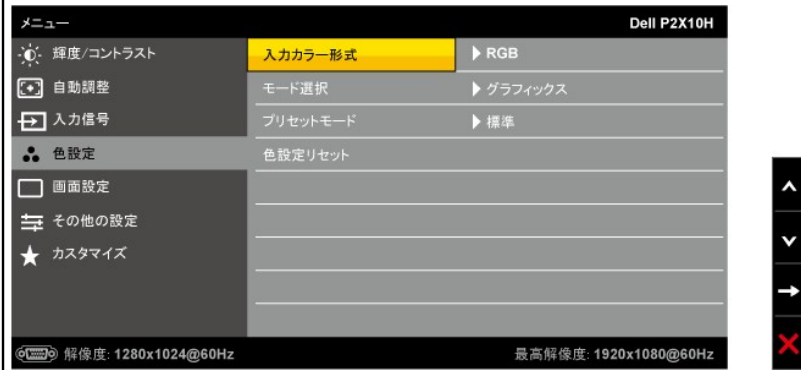



**注記:** [AUTO ADJUST(自動調整)]は、アナログ(VGA)コネクタを使っているときにのみ利用できます。

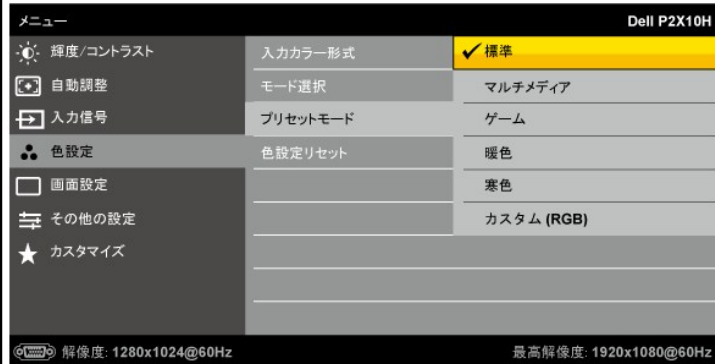
2. と ボタンを押して、設定オプション間を移動します。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライト表示されます。モニタで利用できるすべてのオプションの完全なリストについては、次の表を参照してください。
3. ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4. と ボタンを押して、目的のパラメータを選択します。
5. を押してスライダーに入り、メニューのインジケータに従って と ボタンを使い変更を行います。
6. オプションを選択してメインメニューに戻るか、OSDメニューを終了します。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
------	-------------	----

	<b>明るさ/コントラスト</b>	おのメニューを使って明るさ/コントラスト調整を有効にします。
		
<b>明るさ</b> 明るさは、バックライトの輝度を調整します。  ボタンを押して明るさを上げ、  ボタンを押して明るさを下げます(最小0～最大100)。		
<b>コントラスト</b> まず明るさを調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。  ボタンを押してコントラストを上げ、  ボタンを押してコントラストを下げます(最小0～最大100)。 コントラスト機能は、モニタの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。		
<b>ダイナミックコントラスト</b> ダイナミックコントラストは、10000:1にコントラスト比を調整します。  ボタンを押してダイナミックコントラストの「オン」または「オフ」を切り替えます。		
	<b>自動調整</b>	起動時にモニタが認識された場合でも、 <b>自動調整</b> 機能があれば特定のセットアップで使用するために、ディスプレイ設定を最適化できます。  自動調整では、モニタに着信するビデオ信号を自動調整します。自動調整を使用した後、画像設定の下でピクセルクロック(粗い)と位相(細かい)コントロールを使用して、モニタを微調整することができます。    <b>注記:</b> ほとんどの場合、自動調整で設定すると最適の画像が得られます。  <b>注記:</b> [AUTO ADJUST(自動調整)]オプションは、アナログ(VGA)コネクタを使っているときにのみ利用できます。

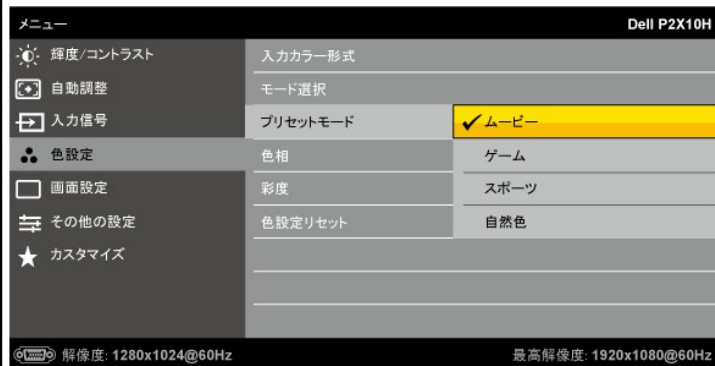
	<p><b>入カソース</b> [Input Source (入カソース)]メニューを使って、モニタに接続されたさまざまなビデオ信号を選択します。</p> 
	<p><b>自動ソース</b> → を押して[Auto source(自動ソース)]を選択すると、モニタはアナログ信号を自動的に検出します。</p>
	<p><b>VGA</b> アナログ(VGA)コネクタを使用しているとき、[VGA input(VGA入力)]を選択します。 → を押してVGA入カソースを選択します。</p>
	<p><b>DVI-D</b> デジタル(DVI)コネクタを使用しているとき、[DVI input(DVI入力)]を選択します。 → を押してDVI入カソースを選択します。</p>
	<p><b>DisplayPort</b> DisplayPort (DP)コネクタを使用しているとき、[DisplayPort input(DisplayPort入力)]を選択します。 → を押してDisplayPort入カソースを選択します。</p>
	<p><b>色設定</b> [Color Settings(色設定)]を使って色設定モードと色温度を調整します。VGA/DVI-Dおよびビデオ入力用に、さまざまな色設定サブメニューが用意されています。</p> 
	<p><b>入カ色形式</b> モニタがコンピュータに接続されている場合はRGBを、またVGAまたはDVIケーブルを使用しているときはDVDを選択します。モニタがYPbPr対VGAまたはYPbPr対DVIケーブルによってDVDに接続されている場合、またはDVD色出力設定がRGBでない場合はYPbPrオプションを選択します。</p> 
	<p><b>モード選択</b> 入カ信号に従って、<b>グラフィックス</b>または<b>ビデオ</b>を選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 <b>グラフィックス</b>: モニタがコンピュータに接続されている場合は、このモードを選択します。</li> <li>1 <b>ビデオ</b>: モニタがDVDプレーヤーに接続されている場合は、このモードを選択します。</li> </ul>
	<p><b>プリセットモ</b> <b>グラフィックス</b>を選択すると、<b>標準</b>、<b>マルチメディア</b>、<b>ゲーム</b>、<b>暖色</b>、<b>寒色</b>、または<b>カスタム(R,G,B)</b>を選択できます。</p>

- 1 **標準**: モニタのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
- 1 **マルチメディア**: マルチメディアアプリケーションに適した色設定をロードします。
- 1 **ゲーム**: ほとんどのゲームアプリケーションに適した色設定をロードします。
- 1 **暖色**: 色温度を増加します。画面は赤/黄の色合いで暖かく見えます。
- 1 **寒色**: 色温度を減少します。画面は青い色合いで冷たく見えます。
- 1 **カスタム (R, G, B)**: 色設定を手動で調整します。▲ および ▼ ボタンを押して3色 (R, G, B) の値を調整し、プリセットカラーモードを作成してください。

















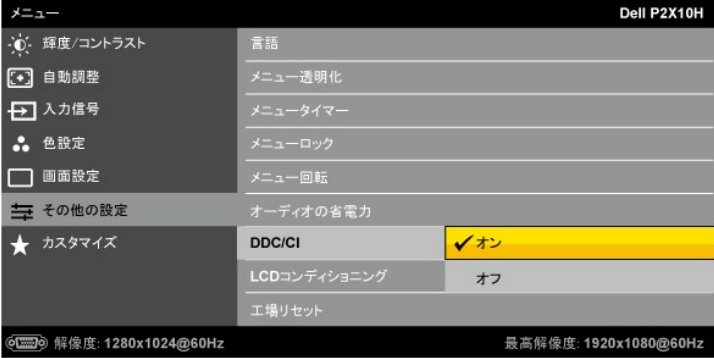
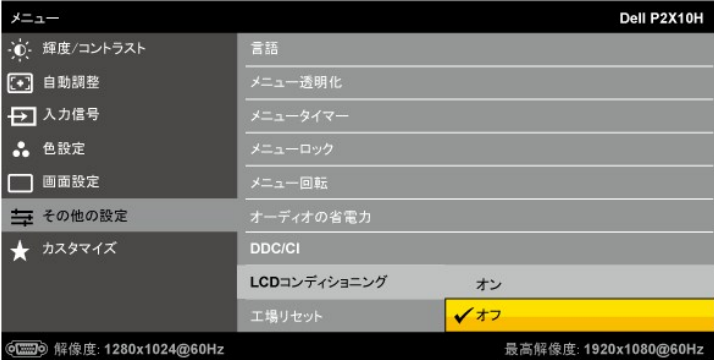
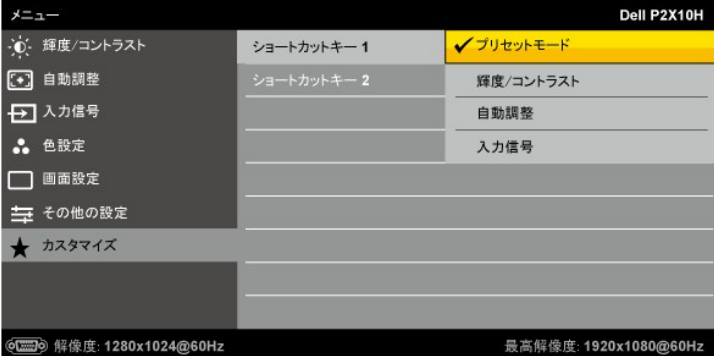
ビデオを選択すると、ムービー、ゲーム、スポーツ、または自然プリセットを選択できます:

- 1 **ムービー**: ムービーに適した色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
- 1 **スポーツ**: スポーツに適した色設定をロードします。
- 1 **ゲーム**: ゲームに適した色設定をロードします。
- 1 **自然**: 自然に適した色設定をロードします。



<p><b>色合い</b></p>	<p>この機能により、ビデオ画像の色は緑または紫にシフトします。色合いは、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。または を使って色合いを「0」~「100」の範囲で調整します。</p> <p>▲ を押してビデオ画像の緑の影を増加し。 ▼ を押してビデオ画像の紫の影を増加します。</p> <p><b>注記</b>: 色合い調整は、ビデオ入力に対してのみ使用できます。</p>
<p><b>彩度</b></p>	<p>この機能は、ビデオ画像の色の彩度を調整します。または を使って彩度を「0」~「100」の範囲で調整します。</p> <p>▲ を押してビデオ画像のモノクロの外見を増加し。 ▼ を押してビデオ画像の色鮮やかな外見を増加します。</p> <p><b>注記</b>: 彩度調整は、ビデオ入力に対してのみ使用できます。</p>
<p><b>色設定のリセット</b></p>	<p>モニタの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。</p>

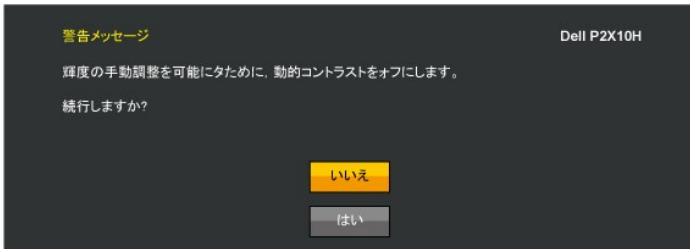
	<b>ディスプレイ設定</b>	<p>ディスプレイ設定を使って画像を調整します。</p> 
	<b>ワイドモード</b>	画像比を4:3または全画面として調整します。
	<b>水平位置</b>	 または  を使って画像を左または右に調整します。最小は「0」(-)です。最大は「100」(+ )です。
	<b>垂直位置</b>	 または  を使って画像を上または下に調整します。最小は「0」(-)です。最大は「100」(+ )です。
	<b>シャープネス</b>	この機能を使って、画像をよりシャープにまたはソフトにします。  または  を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。
	<b>ピクセルクロック</b>	位相およびピクセルクロック調整により、モニタをお好みに従って調整できます。  または  を使って最適の画像品質に調整します。
	<b>位相</b>	位相調整を使って満足する結果が得られない場合、ピクセルクロック(粗い)調整を使い、次に位相(細かい)を再び使用します。 <b>注記:</b> ピクセルクロックと位相調整は、「VGA」入力でのみ利用できます。
	<b>ディスプレイ設定のリセット</b>	このオプションを選択して、デフォルトのディスプレイ設定を復元します。
	<b>その他の設定</b>	このオプションを選択して、OSDの言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSDの設定を調整します。
		
	<b>言語</b>	OSDディスプレイを8つの言語(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語)の1つに設定する言語オプション
	<b>メニューの透明度</b>	このオプションを選択し、最初または 2 番目のボタンを押してメニューの透明度を変更します(最小: 0～最大: 100)。
	<b>メニュータイマ</b>	OSD保持時間: ボタンを最後に押してからOSDが有効になっている時間の長さを設定します。  または  を使ってスライダを5～60秒まで、5秒刻みで調整します。
	<b>メニューロック</b>	ユーザーの調整へのアクセスをコントロールします。[Lock(ロック)]が選択されているとき、ユーザー調整は許可されません。すべてのボタンがロックされます。 <b>注記:</b> OSDがロックされているとき、メニューボタンを押すと[OSDロック]が選択された状態で、OSD設定メニューが直接開きます。[アンロック]を選択するとロックが解除され、適用可能なすべての設定にアクセスできるようになります。
	<b>メニューの回転</b>	OSDを90度反時計回りに回転します。 <a href="#">ディスプレイ回転</a> に従って、メニューを調整できます。
	<b>オーディオの省電力</b>	省電力モードの間に、オーディオの電源の <b>オン</b> と <b>オフ</b> を切り替えます。
	<b>DDC/CI</b>	DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス)により、コンピュータのソフトウェアを介してモニタのパラメータ(明るさ、色バランスなど)を調整します。[無効]を選択することで、この機能を無効にできます。ユーザー体験を最大限に高め、モニタのパフォーマンスを最適にする場合、この機能を有効にします。

		
<p><b>LCDコンディショニング</b></p>	<p>画像保持の微細な問題を軽減します。画像保持の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。[有効]を選択することで、この機能を有効にできます。</p>	
<p><b>出荷時にリセット</b></p>	<p>すべてのOSD設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。</p>	
<p><b>★ カスタマイズ</b></p>	<p>「プリセットモード」、「明るさ/コントラスト」、「自動調整」、「入力ソース」、「エネルギーモード」から選択し、ショートカットキーとして設定できます。</p>	

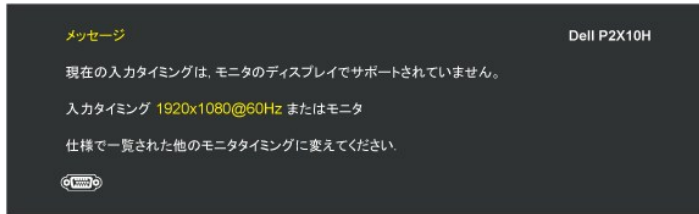
**注記:** このモニタには、明るさを校正してCCFL経年劣化を補正する機能が組み込まれています。

## OSD警告メッセージ

ダイナミックコントラスト機能が有効になっているとき(ゲーム、ムービー、スポーツ、自然の3つのモードで)、手動明るさ調整は無効になります。

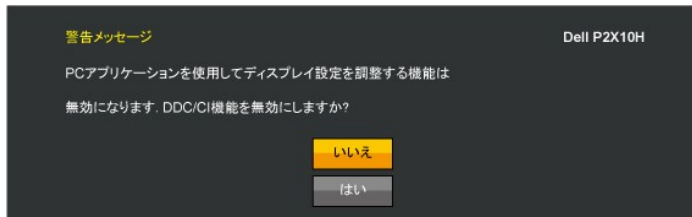


モニタが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されます。



これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニター仕様](#)を参照してください。推奨モードは、1920x1080です。

DDC/CI機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。



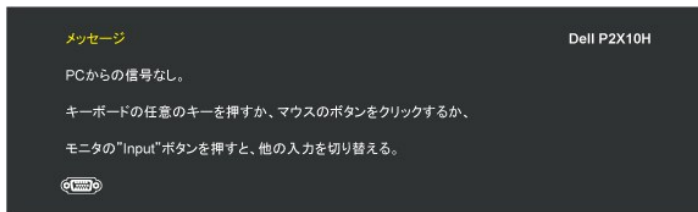
モニターが省電力モードに入ると、次のメッセージが表示されます。



コンピュータを有効にして、モニターを立ち上げ、[OSD](#)にアクセスします。

電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力によって次のメッセージのどれかが表示されます。

#### VGA/DVI-D 入力



VGAまたはDVI-D入力を選択されているがVGAとDVI-Dケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



詳細は、[問題を解決する](#)を参照してください。

## 最大解像度を設定する

モニターを最適な解像度に設定するには、

1. デスクトップを右クリックして、**プロパティ**を選択します。
2. **設定**タブを選択します。
3. 画面解像度を1920 x 1080に設定します。
4. **OK**をクリックします。

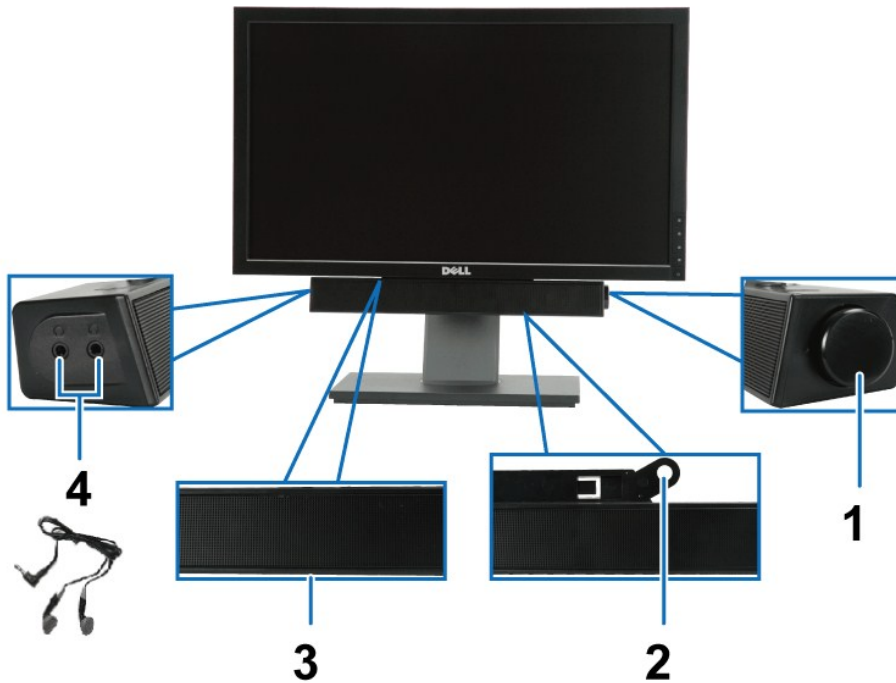
オプションとして1920 x 1080がない場合は、グラフィック・ドライバを更新する必要があります。コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

- 1 Dellデスクトップまたはポータブル・コンピュータをご使用の場合。
  - o [support.dell.com](#)に進み、サービス・タグを入力し、グラフィックス・カードに最新のドライバをダウンロードします。
- 1 Dell以外のコンピュータ(ポータブルまたはデスクトップ)をお使いの場合：
  - o コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。
  - o グラフィックス・カード・ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。



## Dellサウンドバー(オプション)を使う

DellサウンドバーはDellフラットパネルディスプレイの取り付けに適した2つのチャンネルシステムから成っています。サウンドバーには全体システム・レベルを調整する回転音量とオン/オフ・コントロール、電源表示用の青のLEDおよびオーディオ・ヘッドセット・ジャック2つが搭載されています。




1. 電源/音量コントロール
2. 取り付け機構
3. 電源インジケータ
4. ヘッドフォンジャック

## 傾け、旋回させ、垂直に伸ばす

### 傾き、旋回


付属の台を使って、モニターをもっと見やすい角度に傾けることができます。



 **注記:** モニターを工場から出荷するときには、スタンドを取外します。

---

## 垂直に伸ばす

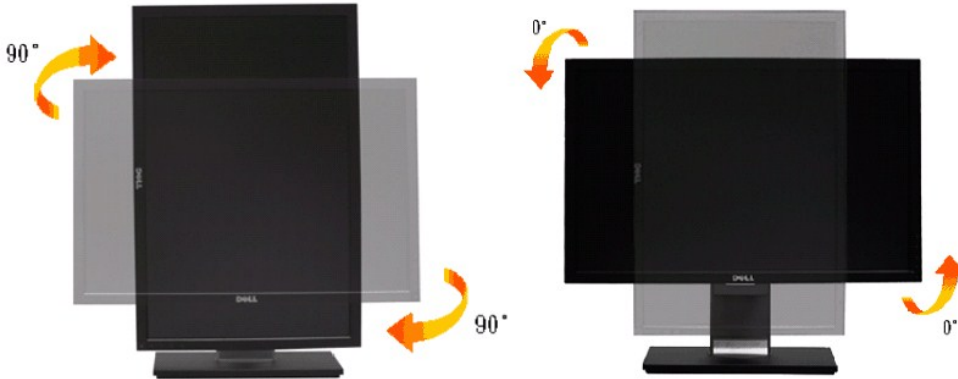
 **注記:** スタンドは、垂直に最大 100mm 伸ばせません。下の図で、伸ばし方を示します。



## モニターの回転

モニターを回転させる前に、モニターが垂直に拡張している ([垂直拡張](#))か、またはモニターの底部エッジの傾きを避けるために傾けてある ([傾き](#))かいずれかになっています。





**注記:** Dellコンピュータで「ディスプレイ回転」機能(横対縦表示)を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバが必要です。最新のグラフィックスドライバをダウンロードして更新するには、[support.dell.com](http://support.dell.com)に移動し、**ビデオドライバのダウンロード**セクションを参照してください。

**注記:** 縦表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション(3Dゲームなど)でパフォーマンスが落ちることがあります。

---

## システムの「ディスプレイ回転設定」の調整

モニタを回転させた後、以下の手順でシステムの「ディスプレイの回転設定」を調整する必要があります。

**注記:** Dellコンピュータ以外でモニターを使用している場合、グラフィックスドライバのウェブサイトまたはお使いのコンピュータの製造元ウェブサイトに進み、オペレーティングシステムの回転についての情報を確認します。

ディスプレイの回転設定を調整するには:

1. デスクトップを右クリックして、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択し、**アドバンス**をクリックします。
3. ATIグラフィックスカードを使っている場合は、**回転**タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。  
nVidiaグラフィックスカードを使っている場合は、nVidiaタブをクリックして、左カラムでNVRotateを選択し、次にお気に入りの回転を選択します。  
Intelグラフィックスカードを使っている場合は、Intelグラフィックスタブを選択して、**グラフィックス・プロパティ**をクリックし、**回転**タブを選択し、次にお気に入りの回転を設定します。

**注記:** 回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、[support.dell.com](http://support.dell.com)で、グラフィックスカード用の最新ドライバをダウンロードしてください。

---

[目次ページに戻る](#)

[目次に戻る](#)

## モニタのセットアップ

Dell™ P2210H/P2310Hフラットパネルモニタ

---

### ディスプレイ解像度を1920 x 1080(最大)に設定する「安全上の注意」

Microsoft Windows® オペレーティングシステムを使用している間最適なディスプレイパフォーマンスを達成するには、次のステップを実行してディスプレイ解像度を 1920 x 1080画素を設定します:

1. デスクトップを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択します。
3. マウスの左ボタンを押し下げることによってスライドバーを右に移動し、スクリーン解像度を 1920 X 1080に調整します。
4. **OK**をクリックします。

オプションとして、1920 X 1080 が表示されない場合、グラフィックドライバを更新する必要があります。ご使用中のコンピュータシステムをもっともよく説明するシナリオを以下から選択し、示される指示に従ってください:

1: [インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップコンピュータまたは Dell™ ノート PC を使用している場合。](#)

2: [非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合。](#)

---

[目次に戻る](#)

# Dell™ P2210H/P2310H フラットパネルモニタ

[ユーザーガイド](#)

[ディスプレイ解像度を1920 x 1080\(最大\)に設定する「安全上の注意」](#)

---

本文書中の情報は、通知することなく変更することがあります。

© 2009 Dell Inc. 複製を禁ず。

Dell社の書面による許可なしには、いかなる方法による複製も 厳禁します。

本テキストで使用した商標 本テキストで使用した商標: Dell および Dell ロゴは Dell Inc の商標です。Microsoft、Windows、および Windows NTは、マイクロソフト社の登録商標です。ENERGY STARは、米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STAR パートナーとして、DELL社は、本製品がエネルギー効率に関して、ENERGY STAR ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文書中で、その他の商標および商号を使用することがあります。Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

---

Model P2210Hc/P2310Hc

2009年 6月 Rev. A00


[目次ページに戻る](#)

## モニターのセットアップ

Dell™ P2210H/P2310Hフラットパネルモニター・ユーザーズガイド

- [スタンドを取り付ける](#)
- [モニターを接続する](#)
- [ケーブルを調整する](#)
- [サウンドバーを取り付ける\(オプション\)](#)
- [スタンドを取り外す](#)
- [壁取り付け\(オプション\)](#)

### スタンドを取り付ける


 **注記:** モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。



モニタースタンドを取り付けるには:

1. カバーを外して、その上にモニターを載せます。
2. モニター背面の溝をスタンド上部の2つのタブに合わせます。
3. スタンドを押して、はめ込んでください。

### モニターを接続する


 **警告:** このセクションで手続きを始める前に、[安全指示書](#)に従ってください。

モニターをコンピュータに接続する:

1. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。

モニターの青い(VGA)ケーブルをユーザーのコンピュータにつなぎます。



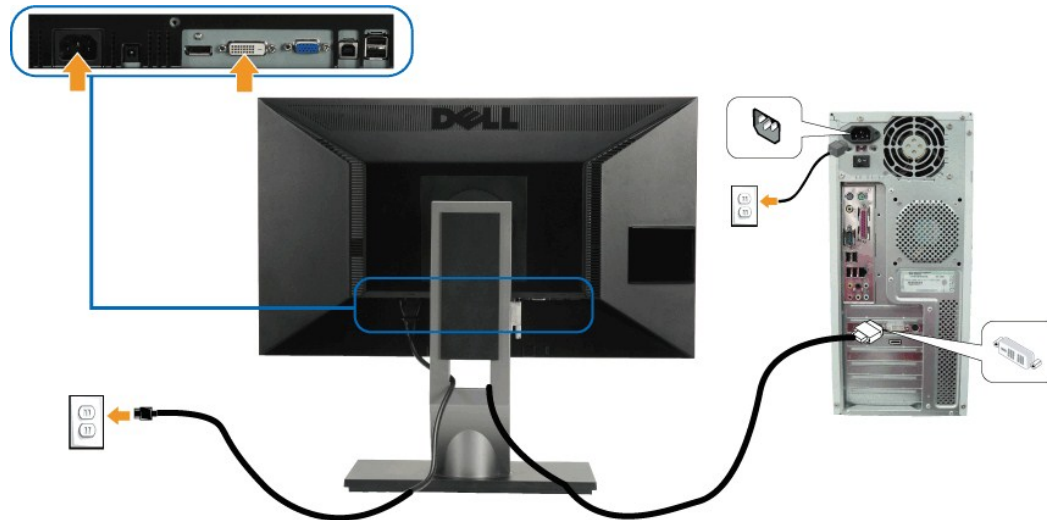
 **注記:** ユーザーのコンピュータで白い DVI コネクターをサポートしている場合には、ねじを外して、青い(VGA)ケーブルをモニターから外し、白い DVI ケーブルがあれば、それをモニターと、ユーザーのコンピュータの白い DVI コネクターにつなぎます。



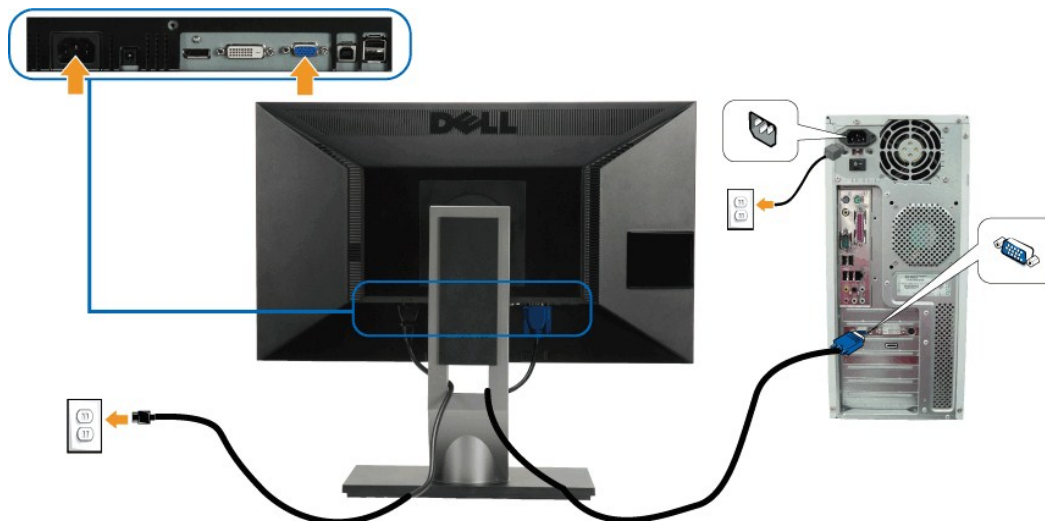
❗ **注記:** 青いVGA、白いDVIおよび黒いDisplayPortケーブルを同時にコンピュータに接続しないでください。全てのモニターには、配送時はVGA(青)ケーブルがデフォルトとして付属しています。

2. 白い(デジタルDVI-D)または青い(アナログVGA)または黒い(DisplayPort)ディスプレイコネクタケーブルを、コンピュータ背面の対応するビデオポートに接続します。同じコンピュータで3本のケーブルを使用しないでください。適切なビデオシステムを持つ2台の異なるコンピュータに接続されているときのみ、すべてのケーブルを使用できます。

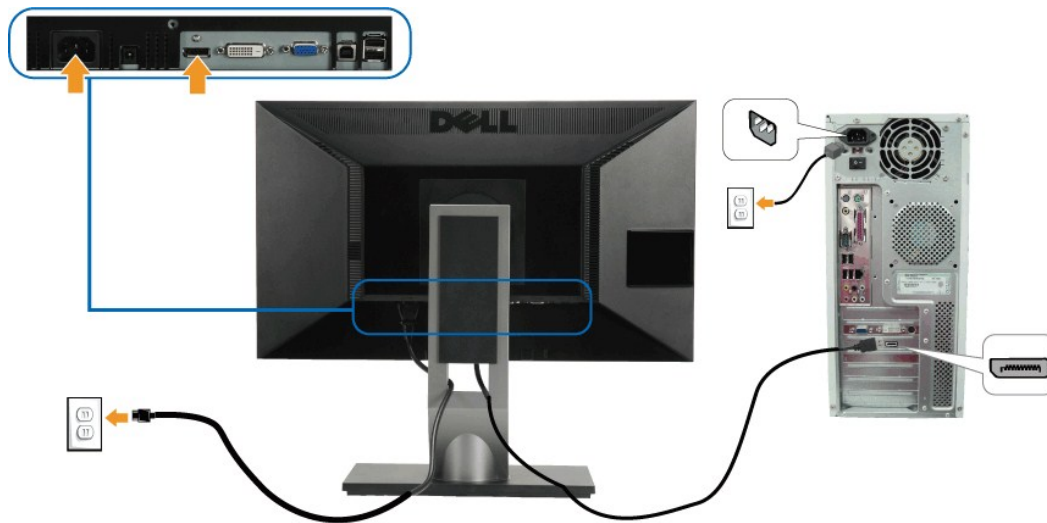
### 白いDVIケーブルを接続する



### 青いVGAケーブルを接続する



### 接続黒いディスプレイポートケーブル



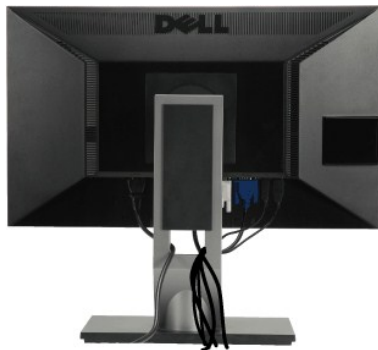
**注記:** 画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピュータの外観は変わることはありません。

## USBケーブルを接続する

DVI/VGAケーブルに完全に接続したら、以下の手順に従ってUSBケーブルをコンピュータに接続し、モニターのセットアップを完了してください。

1. アップストリームUSBケーブル（付属のケーブル）をモニターのアップストリームポートに、次にコンピュータの適切なUSBポートに接続します（詳細は[底面図](#)を参照）。
2. USB周辺機器をモニターのダウンストリームUSBポート（横または底面）に接続します。（詳細については、[側面](#)または[底面](#)を参照してください）。
3. コンピュータとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
4. モニターおよびコンピュータの電源をオンにします。  
モニターに画像が表示されたら、インストールは完了します。画像が表示されない場合は、[問題を解決する](#)を参照してください。
5. モニタースタンドのケーブルホルダーを使ってケーブルを整理してください。

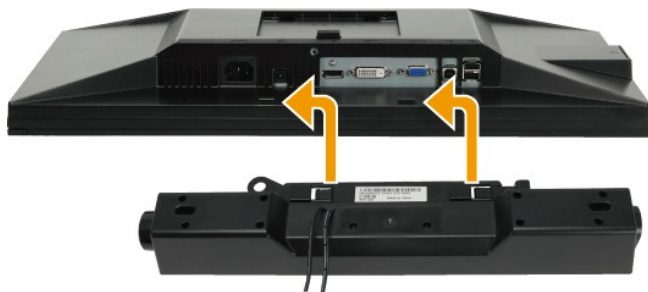
## ケーブルを調整する



モニターおよびコンピュータに必要なケーブルすべてを取り付けた後、（ケーブルの取り付けについては、[モニターを接続する](#)を参照）上記のとおり、ケーブル管理スロットを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。

## Dell サウンドバーの取り付け





△ **注意:** Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

■ **注記:** サウンドバーパワーコネクタ +12V DC 出力は、オプションのDellサウンドバー専用です。

1. モニター背面から、2つのスロットをモニター背面の下部沿いにある2つのタブに合わせながら、サウンドバーを取り付けます。
2. サウンドバーが所定の位置にはめ込まれるまで、サウンドバーを左側にスライドさせます。
3. サウンドバーをオーディオ電源DCアウトソケットに接続します (詳細は、[底面図](#)を参照)。
4. サウンドバー背面から出る黄緑色のミニステレオプラグを、コンピュータのオーディオ出力ジャックに挿入します。

## スタンドを取り外す

■ **注記:** 台を取り外している間にLCD画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

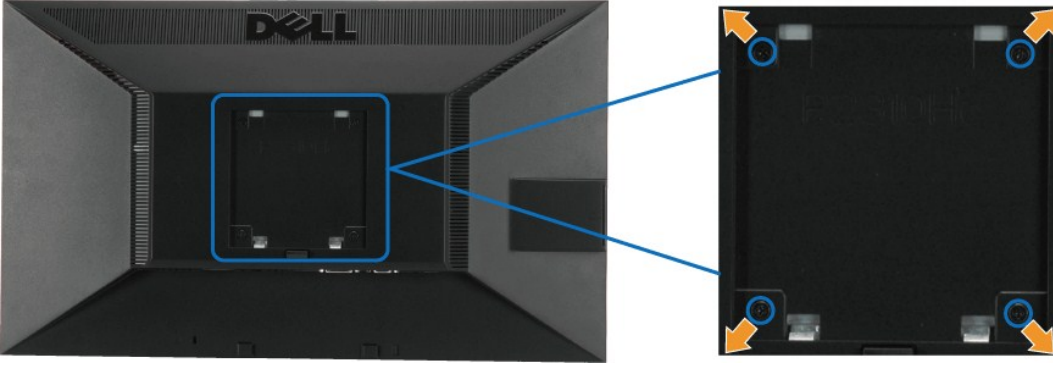


スタンドを取り外すには:

1. モニターは平らなところに置いてください。
2. スタンドリリースボタンを押し下げます。
3. スタンドを持ち上げ、モニターから離します。

---


## 壁取り付け(オプション)



(ネジの寸法: M4 x 10mm)。

VESA互換ベース取り付けキットに付属する使用説明書を参照してください。

1. モニタのパネルを、安定した平らなテーブルの軟らかい布またはクッションの上に置きます。
2. スタンドを外します。
3. ドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
4. 壁取り付けキットからLCDに取り付けブラケットを取り付けます。
5. ベース取り付けキットに付属する使用説明書に従って、壁にLCDを取り付けます。

 **注記:** 5.05kgの最小重量/負荷支持強度を持つUL指定の壁取り付けブラケットでのみ使用します。

---


[目次ページに戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

## トラブルシューティング

### Dell™ P2210H/P2310Hフラットパネルモニター

- [自己テスト](#)
- [内蔵診断](#)
- [よくある問題](#)
- [製品別の問題](#)
- [ユニバーサルシリアルバス固有の問題](#)
- [Dellサウンドバーの問題](#)

 **警告:** このセクションで手続きをはじめの前に、[安全指示書](#)に従ってください。

### 自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください:


1. コンピュータとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピュータの後ろかビデオケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータの後ろからデジタル(白コネクタ)とアナログ(黒コネクタ)ケーブル両方を外します。
3. モニターの電源をオンにする。

モニタがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面に浮動ダイアログボックスが(黒い背景に)表示されます。自己テストモードでは、電源LEDが緑になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロール続けます。




4. ビデオケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにして、ビデオケーブルを再接続し、次にコンピュータとモニター両方の電源をオンにします。

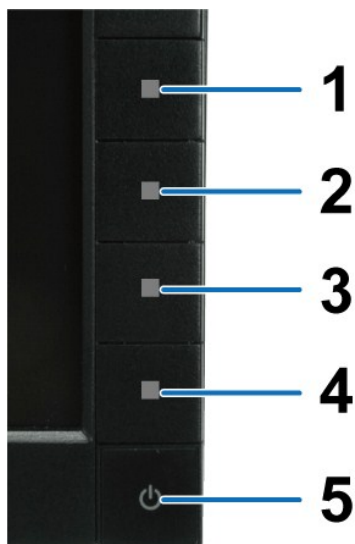
前の手順を行った後もモニタースクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオコントローラおよびコンピュータをチェックしてください。

 **注記:** 自己テスト機能チェックはS-ビデオ、複合およびコンポーネントビデオモードでは使用できません。

### 内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピュータやビデオカードに固有の問題かを判断します。

 **注記:** 内蔵の診断は、ビデオケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。



内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います。

1. 画面がきれいであること(または、画面の表面に塵粒がないこと)を確認します。
2. コンピュータの後ろかビデオケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
3. 正面パネルの**ボタン1**と**ボタン4**ボタンを2秒間同時に押し続けます。グレイの画面が表示されます。
4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 正面パネルの**ボタン4**ボタンを再び押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. ステップ5と6を繰り返して、緑、青、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、**ボタン4**ボタンを再び押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピュータをチェックしてください。

## よくある問題


次の表には、発生する可能性のあるモニタのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます。

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし/電源LEDオフ	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 コンピュータにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>1 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。</li> <li>1 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。</li> </ul>
ビデオなし/電源LEDオフ	画像なし、または明るさがない	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 OSDIによって、明るさとコントラスト・コントロールを増加します。</li> <li>1 モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。</li> <li>1 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>1 内蔵診断を実行します。</li> </ul>
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 OSDIによって自動調整を実行します。</li> <li>1 OSDIによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。</li> <li>1 ビデオ拡張ケーブルを外します。</li> <li>1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>1 ビデオ解像度を正しいアスペクト比(16:9)に変更します。</li> </ul>
ビデオが揺れたり/ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 OSDIによって自動調整を実行します。</li> <li>1 OSDIによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。</li> <li>1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>1 環境係数をチェックします。</li> <li>1 モニタの場所を変えて、他の部屋でテストします。</li> </ul>
ピクセルが抜けている	LCDスクリーンに点が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 サイクル電源オン・オフ。</li> <li>1 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーに固有の欠陥です。</li> <li>1 内蔵診断を実行します。</li> </ul>
ドット落ち	LCDスクリーンに明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 サイクル電源オン・オフ。</li> <li>1 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーに固有の欠陥です。</li> <li>1 内蔵診断を実行します。</li> </ul>
明るさの問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>1 OSDIによって自動調整を実行します。</li> <li>1 OSDIによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。</li> </ul>
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>1 OSDIによって自動調整を実行します。</li> <li>1 OSDIによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。</li> </ul>

		<p><b>注記:</b>「2: DVI-D」を使用しているとき、位置決め調整はご利用いただけません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>1 OSDによって自動調整を実行します。</li> <li>1 OSDで、フェーズとピクセルロックコントロールを調整します。</li> <li>1 モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。</li> <li>1 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>1 内蔵診断を実行します。</li> </ul>
水平/垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<p><b>注記:</b>「2: DVI-D」を使用しているとき、ピクセルロックとフェーズ調整はご利用いただけません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>1 OSDによって自動調整を実行します。</li> <li>1 OSDで、フェーズとピクセルロックコントロールを調整します。</li> <li>1 モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。</li> <li>1 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>1 セーフモードでコンピュータを再起動します。</li> </ul>
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 トラブルシューティング手順を実行しないでください。</li> <li>1 直ちにDellにご連絡ください。</li> </ul>
断続的問題	モニターの原動作をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。</li> <li>1 モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テスト・モードでも発生するかどうかを確認します。</li> </ul>
色が欠けている	画像の色が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。</li> <li>1 コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>1 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> </ul>
色違い	画像の色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 色設定OSDで、アプリケーションに応じて、色設定モードをグラフィックスまたはビデオに変更します。</li> <li>1 色設定OSDで異なる色プリセット設定を試みます。色管理がオフになっている場合、色設定OSDでR/G/B値を調整します。</li> <li>1 アドバンス設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。</li> <li>1 内蔵診断を実行します。</li> </ul>
長時間モニタに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください(詳細については、<a href="#">電源管理モード</a>を参照してください)。</li> <li>1 または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。</li> </ul>

## 製品別の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 画像設定OSDで、スケーリング比設定を確認します</li> <li>1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。</li> </ul>
正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSDがスクリーン上に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。</li> </ul>
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LEDライトが線になっている。「+」、「-」または「Menu(メニュー)」キーを押すと、「Sビデオ入力信号がありません」、「コンボジット入力信号がありません」または「コンポーネント入力信号がありません」というメッセージが表示される。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピュータが省電力モードに入っていないことを確認します。</li> <li>1 Sビデオ、コンボジットまたはコンポーネントへのビデオソースの電源がオンになっていてビデオメディアを再生していることを確認します。</li> <li>1 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。</li> <li>1 コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。</li> </ul>
ピクチャが画面全体に表示されない。	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。</li> <li>1 内蔵診断を実行します。</li> </ul>

 **注記:** DVI-Dモードを選択しているとき、自動調整機能は使用できません。

## ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
USBインターフェースが作動していない	USB周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 モニターの電源がオンになっているかを確認します。</li> <li>1 アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。</li> <li>1 USB周辺機器(ダウンストリーム・コネクタ)を再接続します。</li> <li>1 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。</li> <li>1 コンピュータを再起動します。</li> <li>1 外付けポータブルHDDのような一部のUSBデバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピュータシステムに直接接続してください。</li> </ul>
高速USB2.0インターフェースが遅い	高速USB2.0周辺機器が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 コンピュータがUSB2.0対応かどうかをチェックします。</li> <li>1 コンピュータの中には、USB 2.0とUSB 1.1ポートの両方を搭載しているものもあります。正しいUSBポートを使用されていることを確認してください。</li> <li>1 アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。</li> <li>1 USB周辺機器(ダウンストリーム・コネクタ)を再接続します。</li> <li>1 コンピュータを再起動します。</li> </ul>

## Dell™サウンドバーの問題

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
音が出ない	サウンドバーに電源が入らない・電源インジケータがオフになっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 サウンドバーの電源/音量ノブを反時計回りに回転して中央に位置にします。サウンドバー正面の電源インジケータ(青いLED)が点灯することを確認します。</li> <li>1 サウンドバーから出る電源ケーブルがアダプタに差し込まれていることを確認します。</li> </ul>
音が出ない	サウンドバーの電源が入っている・電源インジケータがオンになっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 オーディオ・ラインイン・ケーブルをコンピュータのオーディオ・アウト・ジャックに差し込みます。</li> <li>1 すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します</li> <li>1 コンピュータでオーディオ・コンテンツをいくつか再生します(例:オーディオCDまたはMP3)。</li> <li>1 サウンドバーの電源/音量ノブを高音量設定に対して時計回りに回します。</li> <li>1 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。</li> <li>1 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします(例:ポータブルCDプレイヤー)。</li> </ul>
音が曲がっている	コンピュータのサウンドカードをオーディオ・ソースとして使います	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。</li> <li>1 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。</li> <li>1 すべてのWindowsの音量コントロールを中間に設定します。</li> <li>1 オーディオ・アプリケーションの音量を下げます。</li> <li>1 サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。</li> <li>1 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。</li> <li>1 コンピュータのサウンドカードのトラブルシューティング</li> <li>1 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします(例:ポータブルCDプレイヤー、MP3プレーヤー)。</li> </ul>
音が曲がっている	その他のオーディオ・ソースを使います	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。</li> <li>1 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。</li> <li>1 オーディオ・ソースの音量を下げます。</li> <li>1 サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。</li> <li>1 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。</li> </ul>
音出力がアンバランス	サウンドバーの片側からだけ音が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。</li> <li>1 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードまたはオーディオ・ソースのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。</li> <li>1 すべてのWindowsオーディオ・バランス・コントロール(L-R)を中間に設定します。</li> <li>1 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。</li> <li>1 コンピュータのサウンドカードのトラブルシューティング</li> <li>1 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします(例:ポータブルCDプレイヤー)。</li> </ul>
低音音量	音量が低すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。</li> <li>1 サウンドバーの電源/音量ノブを最大音量設定に対して時計回りに回します。</li> <li>1 すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します。</li> <li>1 オーディオ・アプリケーションの音量を上げます。</li> <li>1 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします(例:ポータブルCDプレイヤー、MP3プレーヤー)。</li> </ul>

[目次ページに戻る](#)